

AO入試

芦屋大学の教育理念を深く理解し、強く入学を希望する者で、希望学科・コースについて強い興味・関心を持った人物について、多面的・総合的に評価する入試です。

● エントリー・出願資格

本学を専願する者で、次のいずれかに該当する者

- ① 高等学校または中等教育学校を卒業した者、および2026年3月に卒業見込みの者
- ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、および2026年3月に修了見込みの者
- ③ 外国において学校教育における12年の課程を修了した者、またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
- ④ 文部科学大臣が高等学校または中等教育学校の課程と同等の課程を有する者として指定した在外教育施設の当該課程を修了した者、および2026年3月に修了見込の者
- ⑤ 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上で、文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る)を修了した者、および2026年3月に修了見込の者
- ⑥ 文部科学大臣の指定した者
- ⑦ 文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験または大学入学資格検定に合格した者、および2026年3月までに合格見込みの者
- ⑧ 本学において個別の入学資格審査により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で2026年3月31日までに18歳に達する者

※上記⑧により出願を希望する場合は、出願前に個別の入学資格審査を必要としますので、事前に入試広報部までお問い合わせください。

◎ 専願のため出願後の辞退はできません。

● 選考方法

どの方式も200点満点!

エントリーシート・レポート・面談・体力テスト(※)・書類審査により多面的・総合的に評価します。*体力テスト方式のみ配点を見て、得意な方式でチャレンジしよう!

● 課題方式 オープンキャンパス参加方式 資格・検定利用方式 活動PR方式

選考方法	内 容	配点
面談	個別面談(20分程度)2~3分程度の自己PRプレゼンも可!	120点
レポート	各方式のレポート	40点
書類審査	エントリーシート・調査書	40点

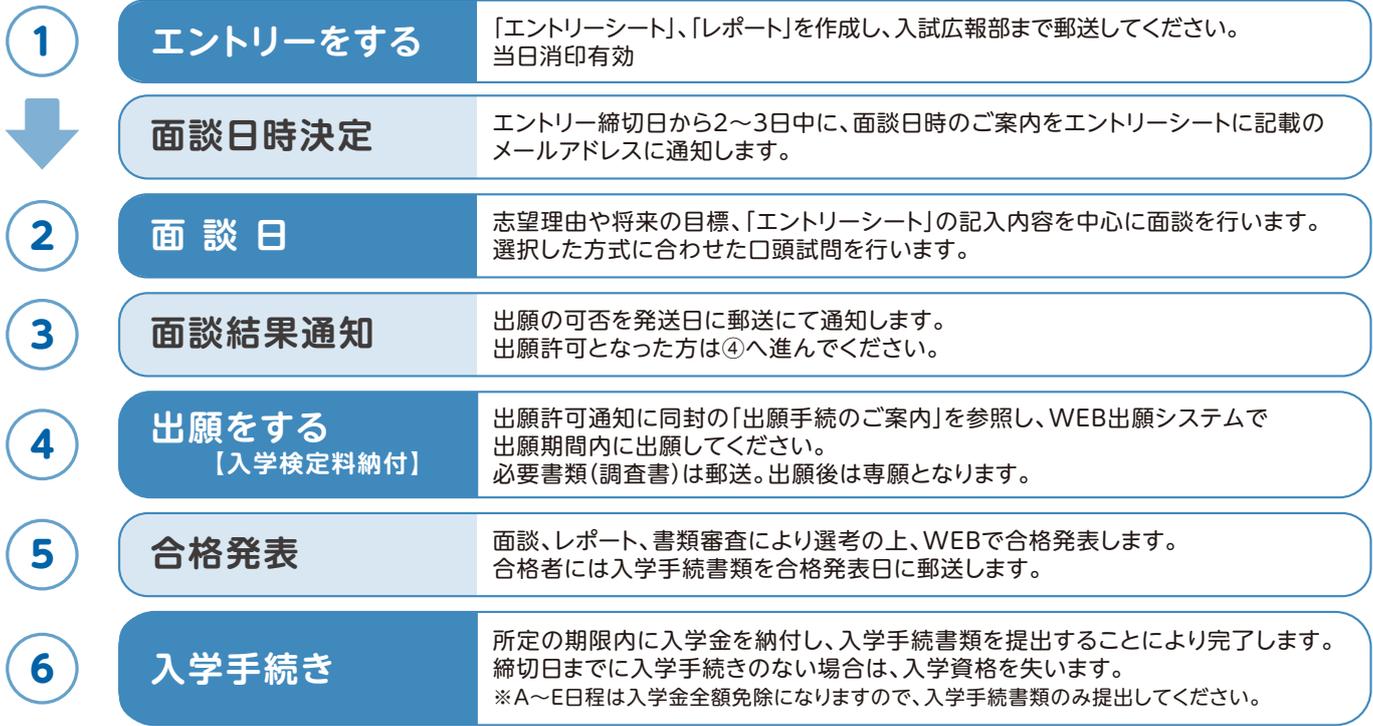
● 体力テスト方式(A~E日程のみ実施)

選考方法	内 容	配点
面談	個別面談(20分程度)2~3分程度の自己PRプレゼンも可!	40点
体力テスト	反復横跳び・握力測定・立ち幅跳び・長座体前屈	120点
書類審査	エントリーシート・調査書	40点

● エントリー期間から入学手続締切日

日程	①	②	③	④	⑤	⑥
	エントリー期間 (当日消印有効)	面談日	面談結果 発送日	出願期間 (当日消印有効)	合格発表日	入学手続 締切日
A日程	2025年 8/1(金)~8/18(月)	2025年 8/24(日)	2025年 8/27(水)	2025年 9/1(月)~9/12(金)	2025年 11/4(火)	2025年 11/14(金)
B日程	2025年 9/1(月)~9/12(金)	2025年 9/21(日)	2025年 9/24(水)	2025年 9/29(月)~10/10(金)	2025年 11/4(火)	2025年 11/14(金)
C日程	2025年 9/29(月)~10/10(金)	2025年 10/19(日)	2025年 10/22(水)	2025年 10/27(月)~11/7(金)	2025年 11/12(水)	2025年 11/26(水)
D日程	2025年 10/27(月)~11/7(金)	2025年 11/16(日)	2025年 11/19(水)	2025年 11/25(火)~12/5(金)	2025年 12/10(水)	2025年 12/24(水)
E日程	2025年 11/25(火)~12/5(金)	2025年 12/13(土)	2025年 12/17(水)	2025年 12/22(月)~2026年 1/9(金)	2026年 1/14(水)	2026年 1/28(水)
F日程	2026年 1/6(火)~1/19(月)	2026年 1/27(火)	2026年 1/30(金)	2026年 2/3(火)~2/10(火)	2026年 2/13(金)	2026年 2/27(金)
G日程	2026年 1/29(木)~2/10(火)	2026年 2/18(水)	2026年 2/20(金)	2026年 2/24(火)~3/2(月)	2026年 3/6(金)	2026年 3/19(木)
H日程	2026年 2/16(月)~2/26(木)	2026年 3/3(火)	2026年 3/4(水)	2026年 3/6(金)~3/12(木)	2026年 3/17(火)	2026年 3/24(火)

● エントリーから入学手続きまでの流れ



● エントリーシート・レポート用紙の提出方法

- 全方式共通: エントリーシート(A-①およびA-②)
- 課題方式: 課題レポート用紙(A-③およびA-④)
- オープンキャンパス参加方式: オープンキャンパス時に配布しているレポート用紙
- 資格・検定利用方式: 資格・検定利用方式レポート(I-1)
- 活動PR方式: 活動PR方式レポート(I-2)
- 体力テスト方式: エントリーシートのみ。

- 1 エントリーシートを記入し、写真を1枚貼付。
・ 面談日時のご案内通知が受け取れるメールアドレスを必ず明記してください。
※キャリアメールの場合も受信、ドメイン設定をご確認ください。
- 2 入試広報部まで郵送。(当日消印有効)
・ 郵送の場合、市販の角2封筒(A4サイズ)を使用し、折り曲げずに送付してください。
・ 封筒のおもてには、AO入試エントリー在中と明記する。



【送付先】 〒659-8511 兵庫県芦屋市六麓荘町13番22号 芦屋大学 入試広報部 宛

● 出願手続

AO面談後、出願許可の通知が届いたら出願することができます。

WEB出願システムで願書を入力し、出願書類を出願期間内に入試広報部へ郵送してください。(当日消印有効)

書類等	提出方法	注 意 事 項
入学願書	WEB	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 本学ホームページの入試情報「WEB出願」から、案内に従って願書を入力を行ってください。 ▪ 写真データをアップロードしてください。上半身脱帽正面向きで3ヶ月以内に撮影したものを。 ▪ 入学検定料30,000円を案内に従ってお支払いください。
出願確認票	郵送	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 願書入力後にダウンロードして、2部印刷してください。 ※1部郵送、1部本人控え
調査書		<ul style="list-style-type: none"> ▪ 文部科学省の大学入学者選抜実施要項が定める様式により、出願前3ヶ月以内に出身学校長が作成・厳封したものを。 ※外国の学校に在学(卒業)されている方は、日本の高等学校に相当する学校の卒業証明書(原本)と成績証明書(原本)に日本語訳を添えて提出してください。なお、成績証明書は在学期間に取得したすべての成績が学年ごとに記載されたものが必須です。 ※卒業後の経過年数などで調査書が発行できない場合は、「卒業証明書」および「成績証明書」を提出してください。 ※高等学校卒業程度認定試験、または大学入学資格検定合格者は、「合格証明書」および「合格成績証明書」を提出してください。
入学金減免申請書		<ul style="list-style-type: none"> ▪ 本学所定の用紙⑥をダウンロードして使用。(F～H日程のみ) ※「遠方からの進学者支援制度」「資格・検定取得者優遇制度」「家族優遇減免制度」を利用する場合のみ

※郵送は「必要書類」タブから「封筒貼付用宛名シート」をダウンロードし、A4サイズの紙に印刷して市販の角2封筒(A4サイズ)に貼り付けてください。

AO入試 レポート課題

提出方法・注意

- 次の課題から一つを選択し、所定の用紙にレポートを作成してください。(600字程度)
- 課題について、本やインターネット等で調べることは構いませんが、自分の考えに基づき結論付けたことをまとめて記述してください。
- 黒のボールペンを使用し、横書きで記入してください。記入後の訂正は二重線を引き、余白に記入してください。
- 必ず本人が記入してください。本人以外の記入が判明した場合は、受験・入学資格を取り消す場合があります。

【所定の用紙について(エントリーシート・課題レポート用紙)】

ホームページ「入試情報」トップページの出願書類ダウンロードバナーから【AO入試 エントリーシート・課題レポート用紙】を表・裏、A4サイズで印刷してください。(両面2枚または片面4枚どちらでも可)

課題

全学科共通課題(No.1)または志望する学科の課題(No.2~3)から一つを選択

No.	学 科	課 題
1	全学科共通	あなたがこれまで頑張ってきたと思える経験を通して、あなたが成長したと思うことを挙げ、これからの大学生活や社会で多様な考え方、国籍の人たちと共存・協同していくために、どのように生かしていこうと考えますか。具体的に述べてください。
2	教育学科	日本では生徒1人1人が1台のタブレット端末を所持する等、ICT機器の学校現場での活用が一般化してきています。その一方で、教育先進国と言われるフィンランドでは、ICT機器推進の結果、子どもの成績や心身の不調が顕著化しているといったニュースが見受けられます。日本の学校現場でのICT活用に関するあなたの考えを述べて下さい。
3	経営教育学科	近年、「サステナブル(持続可能)」という言葉が、環境問題に限らず経済活動や社会の在り方にまで広く用いられるようになっていきます。もともとこの言葉は、将来の世代のニーズを損なうことなく、現在のニーズを満たすという概念に基づいています。これを実現するには、環境保護だけでなく経済の健全な成長や、貧困・人種による差別の克服、保健衛生の確保、質の高い教育など誰もが尊厳を持って生きられる社会構築が不可欠だと考えられています。 サステナブルな社会の実現に向けて、私たちは日常生活の中でどのような行動をとるべきだと考えますか。問題文の内容を踏まえつつ、あなたの意見を述べてください。